

平成25年度山大闘論!-より良いキャンパスライフへの挑戦-での意見に対する対応として

■要望：小白川キャンパス⇄飯田・米沢・鶴岡キャンパス間のシャトルバスを運行してほしい・・・。

要望理由：①キャンパスが移動になるとサークル友達との友人関係が希薄になってしまう。

②小白川で開催される部活動の練習に参加できない。

③医学部1年生は、週に1、2回飯田キャンパスでの授業があり移動が大変（特に冬季）

対応：【①・②】キャンパス間の交流，サークル活動，ボランティア等について，キャンパスを越えた活動に参加したいが，交通費の負担が生じてしまい参加できないなどの要望に応えるため山形大学校友会事業「CAMBUS プロジェクト」として校友会の支援を受け次のとおり実施している。なお，乗車希望が無い場合は運行していない。

平成25年度

○小白川C-(山形駅)-米沢C

10月～12月 各土曜日の朝1往復，各日曜日の夕1往復

延18往復

○小白川C-鶴岡C

10月（10/19(土)朝1往復,10/20(日)夕1往復）

12月（12/21(土)朝1往復,12/22(日)夕1往復）

延4往復

平成26年度

10/13(吾妻祭) 小白川C-(山形駅)-米沢C 2往復

小白川C-鶴岡C 2往復

10/18(八峰祭) 小白川C-(山形駅)-米沢C 2往復

小白川C-鶴岡C 2往復

11/3(鶴樹祭) 小白川C-(山形駅)-米沢C 1往復

小白川C-鶴岡C 2往復

延11往復

今後の予定

小白川C-鶴岡C 4往復（12/27,12/28,1/10,1/11）

【③】医学部において，授業に合わせて次のとおりバスを運行している。今後，運行状況を見ながら様子を見ていく予定。

運行期間：平成26年10月1日（水）～平成27年2月19日（金）

運行内容：○水曜日（時間割上，授業のある日）

小白川C-(山形駅)-飯田C 小白川7:45発2台，小白川7:50発1台

○木曜日（時間割上，授業のある日）

小白川C－(山形駅)－飯田C 小白川 12:45 発 2 台

○金曜日（時間割上，授業のある日）

小白川C－(山形駅)－飯田C 小白川 12:45 発 1 台

■要望：自転車の駐輪スペースが狭い上に、非常に少ない（小白川キャンパス）。許可のない自転車の撤去を徹底してほしい・・・。

要望理由：①キャンパス内にシールの貼られていない自転車が多すぎて、本来、駐輪できるスペースからはみ出して駐輪しなければならなくなる。

対応：平成26年9月29日・30日に、小白川キャンパス内の放置自転車について調査し、放置自転車と思われるものに、「10月1日～10月26日の間に移動しない場合には撤去させていただく」旨を張紙し、その後11月12日（水）に残った放置自転車を撤去し、キャンパス内の空地に収集した。

収集した自転車382台について、大学登録番号，防犯登録番号，車体番号等について確認し，大学登録番号から個人が特定されたものについては個別にその処分について確認し，その他の自転車については山形警察署に所定の手続きをとった。今後，警察からの連絡を待って処分予定としている。

なお，放置自転車への対応については，来年度以降も継続して実施予定である。

■要望：「授業改善アンケート」の実施内容を再度検討してほしい・・・。

要望理由：①授業改善アンケートの実施時期が遅い。アンケート結果が反映された授業が受けられない。

⇒アンケートに答えても意味がない。毎回の授業後に要望を提出するのはいかがか。

②教員個人がアンケート項目を設定し，効率的にアンケートを実施すべきだ。

③アンケートの数値結果をシラバスに載せてみてはいかがか。

対応：

【①】アンケートは，講義を受けた結果に対する調査のため，調査時期並びに公表が遅くなることはやむを得ないと考えておりますのでご理解いただきたいと思ひます。

したがいまして，前期のアンケート結果は後期の授業改善に，後期のアンケート結果は次年度の1年生向け授業の改善を行う趣旨で実施しているのをご理解とご協力をお願いします。

【②】従来のアンケートとは別に，教員個人の裁量で，授業改善のための質問票・意見票等を授業時に配付・回収し，記載された内容に教員がタイムリーに回答し，掲示等で学生にフィードバックするなどの工夫も検討しています。

また，現在使用中の「基盤教育授業改善アンケート」調査用紙にも，各教員が個別に質問内容を設定できる項目を2問（五択式，記述式各1問）用意しており，教員個人の要望にも応える内容になっ

ております。

【③】シラバスは相当の厚さと枚数のため、アンケート集計結果と一緒に冊子とは考えておりません。

調査結果は、より多くの学生・教職員の目に止まるように、公開時期の延長・変更等の工夫も検討していきたいと思っております。

Webに前年度の集計結果（教員名入り：公表可の分のみ）をPDFファイルで掲載するなどの公開方法も検討していきたいと思っております。（現在は「豊かな授業を目指して～山形大学による授業改善の取組～」ページにて、教員名のないものを掲載しています。）

■要望：履修登録をするにあたって、講義の時間帯等を工夫してほしい・・・。

要望理由：①基盤教育で学びたい科目が履修できない（専門科目と重なる、人数制限等）。

②興味のある講義が必須等で受講できない。同じ講義を週複数回やってほしい。

③前期と後期で先生が変わるのが嫌なので、基盤教育の英語も先生を選べるように。

対応：

本学では、より豊かな人間力の育成をめざし、新しい教育カリキュラム「基盤教育」を導入し、その時間割編成は、必修科目である英語や導入科目（スタートアップセミナー）及び専門科目等を最優先で配置し、その後、様々な科目を履修できるよう工夫を重ねるとともに、講義室の収容能力や担当教員の負担なども考慮し、時間割を作成しております。

また、コミュニケーション・スキル1（英語）は、大学入試センター試験の成績等に基づき、35人規模のクラス編成を行い、学期ごとに担当教員を交替するシステムにしております。

今後、さらにより良い基盤教育の充実を目指し検討を重ねてまいりますので、引き続きご意見をお願いいたします。

■要望：就職支援について教えてほしい・・・。

要望内容：①関東地域での就職支援も強くお願いしたい。バスの交通費等だけでなく・・・

②生協の公務員講座と就職課の就職支援セミナーの日程が重なるのを調整してほしい。

③大学院生向け（特に文系）の就職支援セミナーを開いてほしい。

④学部間での採用制限はあるのでしょうか？

※例えば、地域教育文化学部学生のみ募集という企業はあるのでしょうか。

※文系の学生を採用したい企業は、人文学部のみ採用となるのでしょうか。

対応：

【①】各キャンパスとも、就職支援担当は地域を限定した就職支援を行っている訳ではないので、関東地域を希望するということであれば、それに対応した企業紹介等、柔軟に対応させていただきます。

【②】なるべく重ならないように調整をさせて頂いておりますが、公務員講座は頻度が多いので、完全に回避することは不可能だと思います。就職課で開催している就職セミナーにつきましては、

DVDに録画しておりますので、都合の良い時にお出でいただき、DVDを見ていただければと思います。

【③】基本的に就職活動の進め方について大きく学部とは違いませんので、学部生と院生合同でセミナーを開催しています。しかし、大学院生に求めるものは、学部生より高いのも事実です。

そのため、院生には個別での就職相談（キャリアカウンセリング）を、お勧めしています。相談を通して自分の専門性や強みを整理するには、セミナーよりも個別方が効果的です。

【④】企業からの求人は、たいていは、「文系」或いは「理系」の採用枠を表示しているか、または文理を指定せず、どの学部でも受け付けるかの3パターンとなっております。

特に文系は学部・学科指定は基本にございませぬ。したがって求人票を確認いただき、文系学部（人文学部・地域教育文化学部）であれば、「文系」の表示がある企業に応募していただくこととなります。

以上